

# 眉をあげて



校長室便り 座間市立西中学校  
第10(44)号 校長 牧野 淳志  
令和4年9月5日発行

## 2学期のスタートです！



リモートの始業式ではこんな話をしました。

部活動の夏季大会を観戦・応援して、胸が熱くなる場面が何度もありました。生徒、特に3年生の「想い」がいっぱい詰まった姿を見ることができたからです。「満足感」「寂しさ」「少しの後悔」「仲間や親・先生への感謝」など、3年間の集大成がそこにはありました。

それは、これまで苦労しながらも続けてきたからこそこの想いであり、その経験は君たちのキャリアとなって、これからの人生にとって何らかの財産になるはずですよ。

2学期の学校生活、授業・行事・部活動など学校生活すべてを通して学ぶことや得られることは、一人ひとりの力となりキャリアとなります。「いざ2学期！」いろいろなことにチャレンジし、コロナの予防をしっかりとしながら頑張っていきましょう。



## 部活動～夏季大会総括～

1学期中に紹介できなかった部活動夏季大会の様子をお知らせします。

剣道部市大会は、男子個人戦で\_\_\_君(3年)、女子個人戦で\_\_\_さん(3年)がそれぞれ優勝を果たしました。

吹奏楽部は県央吹奏楽コンクールで「ディベルティメントよりⅢ」を演奏しました。難しい曲でしたが、3年生を中心とした素晴らしい演奏で、会場からも感嘆の声が聞こえてきました。惜しくも県大会出場はなかったものの見事金賞に輝きました。

陸上競技部は8月11日の市大会で、暑さにも負けず自己ベストを更新するなど健闘しました。10月の県大会には、\_\_\_さん(3年)が女子共通200mに、\_\_\_君(3年)が男子共通100mに出場します。活躍を祈ります。

市大会を勝ち抜いた部も県央大会で大いに頑張りました。市大会優勝のソフトボール部は、バッテリーを中心とした堅い守りと、積極的な走塁で勝ち進み、準決勝で大谷中学校を大逆転で破り準優勝、念願の県大会出場を果たしました。3人の3年生を1、2年生が支え、県大会でも西中らしく戦い抜きました。

軟式野球部は、1、2回戦を危なげなく勝ち進み、準決勝進出。エースを欠く緊急事態にも全員で最後まで戦い抜きました。準決勝・代表決定戦と1点差で敗れ、惜しくも県大会出場はなりませんでしたが、素晴らしい戦いぶりを見せてくれました。

卓球部個人戦では\_\_\_君(2年)が3位入賞。県大会でも3回戦まで勝ち進みました。次年度の期待が高まります。また、バドミントン部、男女バレーボール部、剣道部、ソフトテニス部が座間市の代表として、西中生らしく精一杯戦いました。



剣道部(市大会個人戦男女優勝)



ソフトボール部(県央大会準優勝)



吹奏楽部(県央吹奏楽コンクール金賞)



陸上競技部(女子共通100m)